

平成 27 年 3 月 17 日
原子力安全対策課
(2 6 - 2 4)
<18 時 45 分資料配付>

敦賀発電所 1 号機の廃止に係る電気工作物変更届出について

このことについて、日本原子力発電株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

本日(3月17日)、日本原子力発電株式会社は、敦賀発電所 1 号機の廃止について、電気事業法第 9 条第 1 項の規定に基づき、経済産業大臣に対し電気工作物変更届出を提出した。

○日本原子力発電株式会社 敦賀発電所

・変更内容

	変更前	変更後
出力	151.7 万 kW	116 万 kW

・変更理由

敦賀 1 号機 (35.7 万 kW) を平成 27 年 4 月 27 日をもって廃止する。

問い合わせ先(担当:有房)
内線 2352・直通 0776(20)0314

敦賀発電所 1号機の概要

敦賀発電所 1号機は、日本初の商業用軽水炉として昭和45年3月14日に営業運転を開始し、福井県及び敦賀市の皆様のご理解を頂きながら約45年の間運転を行ってきました。その運転を通して得られた技術と経験は、日本の原子力発電の基礎を築きました。

[敦賀発電所の概要]

設置者	日本原子力発電株式会社	
設置場所	敦賀市明神町 1	
発電所面積	約 220 万 m ²	
	敦賀発電所 1号機	敦賀発電所 2号機
炉 型	沸騰水型軽水炉	加圧水型軽水炉
熱 出 力	106.4 万 kW	342.3 万 kW
電気出力	35.7 万 kW	116 万 kW
営業運転開始日	昭和 45 年 3 月 14 日	昭和 62 年 2 月 17 日
燃料集合体数	308 体	193 体
蒸気発生器数	—	4 基
主契約者	GE (ゼネラルエレクトリック社)	三菱重工業

※平成16年3月30日 3、4号機増設の原子炉設置変更許可申請

[経緯 (敦賀発電所 1号機)]

年 月 日	内 容
昭和40年10月11日	原子炉設置許可申請
昭和41年 4月22日	原子炉設置許可
昭和42年 2月27日	第1回工事計画認可。建設着工
昭和44年10月 3日	初臨界
昭和44年11月16日	初送電
昭和45年 3月14日	営業運転開始
平成 6年 9月12日	総発電電力量500億kWh達成
平成14年 5月30日	福井県および敦賀市に対し、敦賀発電所1号機の運転停止時期を「平成22年」とする方針を報告

平成21年 2月17日	40年目の高経年化技術評価に基づく長期保守管理方針に係る保安規定変更認可を国に申請 敦賀発電所1号機の運転停止時期を変更することについて検討を開始することを福井県と敦賀市に報告
平成21年 9月 3日	経済産業省は長期保守管理方針に係る保安規定の変更認可福井県および敦賀市に対し、これまで「平成22年」としていた敦賀発電所1号機の運転停止時期を「平成28年」に変更する方針を報告
平成22年 2月22日	福井県および敦賀市が、敦賀1号機の運転停止時期の変更を了承
平成22年 3月14日	国内初の40年超運転

[主なトラブル]

年 月 日	内 容
昭和56年 4月18日	敦賀発電所1号機における一般排水路からの放射性物質の漏えい
平成 9年10月24日	制御棒動作不良に伴う原子炉の手動停止 (ABB長寿命制御棒の膨れによる制御棒と燃料チャンネルボックスの干渉)
平成11年12月 9日	シュラウドサポート部の損傷 (シュラウドサポート付け根部に約300か所の微小なひび割れ(SCG)を発見)

[主な改造工事]

年 月 日	内 容
昭和63年10月11日 ～平成元年 3月 3日	第18回定期検査 低圧タービン取替工事 起動領域モニター(SRNM)日本初導入
平成11年8月20日～ 平成12年12月25日	第26回定期検査 シュラウド取替工事

[発電実績(平成27年4月27日見込み)]

	敦賀発電所1号機
総発電電力量	約847.3億 kWh
発電日数	10,365日
設備利用率	約60.1%